

14
福島

いわき石川線 石川バイパス進捗状況

事業着手前
平成16年度

平成31年3月末現在
事業進捗率48%

県道飯野三春石川線を跨ぐ
橋梁の上部工、前後の盛土
工事を実施中

幅員狭小



【現道状況】

至 いわき市



【施工状況：1工区】

【平成31年2月撮影】



【現道状況】

至 いわき市

道路が狭いため、大型車両
同士のすれ違いに支障あり



【施工状況：2工区】

【平成31年2月撮影】

現道のいわき石川線を跨ぐ橋梁
の下部工を施工中

平成30年代前半の完成を目指します。
現在、調査設計・用地補償・工事を実施中です。

県道いわき石川線（石川バイパス）

石川郡石川町形見地内～石川町石田地内

いわき石川線は、県復興計画の「復興まちづくり・交流ネットワーク基盤強化プロジェクト」に位置づけられ、浜通りと中通りをつなぐ重要な道路であり、また、南東北の物流拠点である重要港湾小名浜港から中通りをはじめとする県内各産業集積地への物流を支える道路です。

石川バイパスは地域連携道路として、交通・物流の良好なネットワークの構築と石川町中心部の交通混雑の緩和を目的に、延長約5kmのバイパスを整備しています。

事業の必要性と効果

石川町中心部は道路の幅員が狭く、大型車の通行に支障を来すとともに、交通混雑が発生しています。

石川バイパスの整備により、定時性の向上・所要時間の短縮、交通の分散がなされ、交通・物流の良好なネットワークの構築と石川町中心部の交通混雑の緩和を図ります。

事業概要

延長L=5.02km 幅員W=6.5(11.0)m

- 1工区 L=1.66km
- 2工区 L=3.36km

- ・H16年度 事業着手
- ・H16年度 1工区工事着手
- ・H29年度 2工区工事着手

平成30年度の事業内容

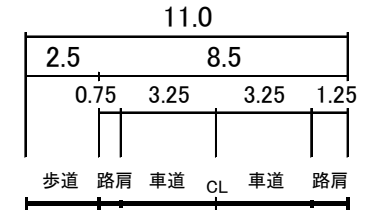
○石川バイパス

- ・1工区 橋梁工、道路改良工、測量設計
- ・2工区 トンネル工、橋梁工、調査設計、用地補償

【位置図】



【標準横断面図】



【施工前の状況：2工区】

